

上南だより

第420号

2024. 8. 1 発行

岡山市立上南公民館

〒704-8166 岡山市東区君津636

TEL&Fax 948-3352

HP <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000010910.html>E-mail jounankouminkan@city.okayama.lg.jpFacebook <http://www.facebook.com/JounanKouminkan/>

HP



Facebook

上南公民館からお知らせ（上南地域全体の上空からの撮影について）

地域の皆様のご支援で上南公民館は今年8月1日に開館50周年を迎えました。開館50周年記念事業の一つ、記念動画作成にあたり、上南地区全体の上空からの風景をドローンで動画撮影する企画を予定しています。

8月中の快晴の日、上南公民館から離陸して上南地区全体を撮りますが、短時間で終了予定ですのでお知らせください。ご協力よろしくお願いたします。（上南公民館 岡崎）

主催講座のご案内

「文学のまち上南」をめざして文学に親しんでみませんか。

*申込不要の講座以外は、締切日までに申込みをしてください。

あっ晴れ！もも太郎体操「若返会」

わかがえりかい

ほとんど椅子に座っての約50分の体操です。地域のみなさんと一緒に続けてみませんか。いつからでも参加できます。

実施日 毎週金曜日の9時30分～

8月2日、9日、16日、23日、30日

9月6日、13日、20日、27日

持ち物 動きやすい服装、水分補給用の飲み物

場所 1階ロビー

※申込不要。初回のみ参加票に記入していただきます。

上南高齢者大学

糖尿病・高脂血症・動脈硬化・高血圧・熱中症等の理解と予防

日頃気になる病気の予防についてお話を聞きます。

日時 8月8日（木）10:00～12:00

講師 岡山旭東病院 地域医療サポート室

定員 30人 参加費 無料

〆切 8月6日（火）

上南高齢者大学 バス研修旅行

井原市立平櫛田中美術館見学と福山城方面 （20年ぶり「鏡獅子」里帰り）

日時 9月26日（木）8:15～17:30

※上南公民館 8:00集合



定員 40人（先着順）

参加費 7,500円

申込 8月22日（木）9時30分から参加費を添えて公民館窓口で受付を開始します。

※9/10以降のキャンセルは返金できません。

※詳細は、公民館に置いてあるチラシ兼参加申込書をご覧ください。

上南シネマ 小津安二郎監督作品の代表作です。

「東京物語」



日時 8月19日（月）13:30～15:50

作品 1953年 日本

出演 笠智衆 原節子、東山千栄子、杉村春子 他

定員 30人 〆切 8月18日（日）

上南いきいき教室

一緒に健康づくりをはじめませんか？どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 8月20日（火）14:00～16:00

内容 大きく吸って吐いて

～呼吸で姿勢を改善しよう～

講師 岡山市ふれあい介護予防センター

対象 おおむね65歳以上の岡山市民

持ち物 筆記用具、水分補給ができるもの

参加費 無料 申込 不要

地域ふれあい事業

楽器で音を出す体験をしてみよう！

こ ～箏とパーカッションのコンサート～

日時 8月31日（土）13:30～14:30

出演者 Nanae（箏）

國廣 理正（パーカッション）

曲目 「ルージュの伝言」

「さんぽ」「風のとおり道」 など

対象 どなたでも 定員 40人

参加費 無料

〆切 8月29日（木）17時まで（先着順）

※演奏後、楽器にさわって音を出す体験もできます。楽器の音を出してみたいというご希望のある方は、準備の都合上、何歳（何年生）かを事前にご連絡ください。



上南公民館だよりは毎月発行しており、各町内会長様のご厚意で上南地区全戸に配布していただいています。いつもご協力をありがとうございます。

ちびっこわいわい「ミニ運動会」

玉入れ、お菓子作り、しっぽとり、ビンゴ大会もあります！

日時 9月14日(土) 10:00~11:30

対象 未就学児とその保護者

※家族であれば一緒に小学生の参加も可

定員 3組(おやこクラブ会員は除く)(先着順)

持ち物 着替え、タオル、飲み物

参加費(実費) 300円程度

切 9月3日(火)



ロビー展のご案内

「石田 伸子 個展」

会期 8月6日(火) ~ 20日(火)

内容 絵日記、折り紙作品、色鉛筆画などを展示します。各地で個展を開催している地元九幡在住の作家さんの作品です。ぜひご覧ください。



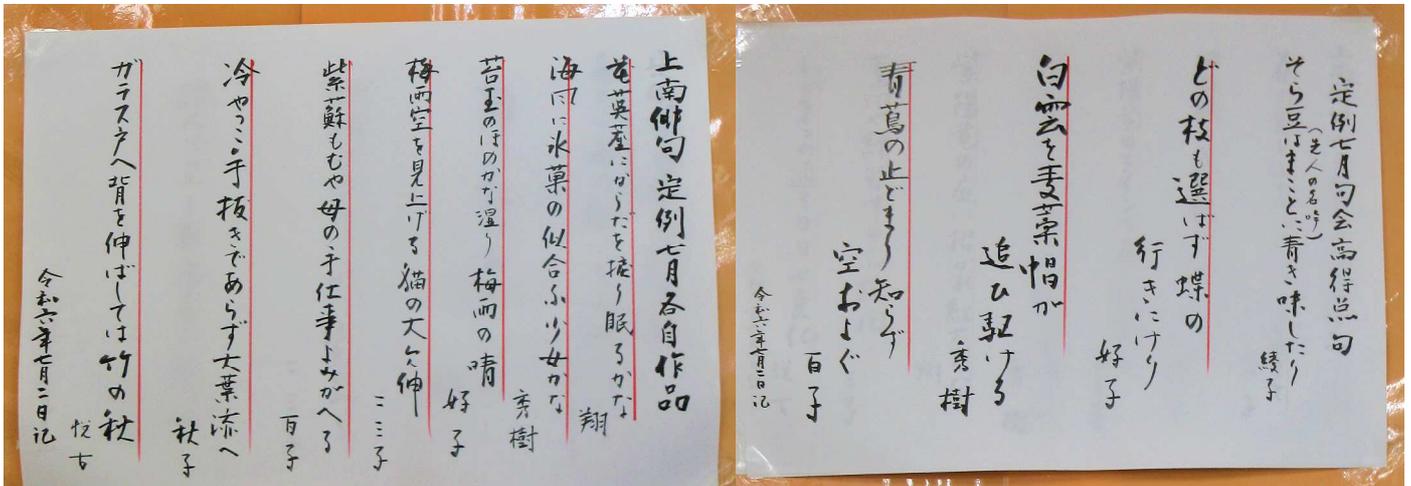
「簡素で心豊かな暮らしを」岡山友の会パネル展

会期 8月24日(土) ~ 9月7日(土)

内容 環境に配慮しながら、家計にやさしく、「食」や「住」を豊かにする暮らしのパネル展示です。

文学のまち上南 クラブ作品紹介「上南俳句会」

上南公民館のクラブ講座「上南俳句会」では、定例会で作品を発表した後、毎月清書された作品を公民館ロビーに貼っています。今回は7月の定例会の作品を紹介します。



写真でみる Kourinkan

ちびっこわいわい (6/17)



仕掛け紙芝居を楽しみました。公民館に学区探検で来ていた開成小学校2年生も一緒に盛り上げてくれました。

さんかくウィーク 2024 (6/22)



「人見絹枝の生き方から学ぶ」をテーマに角田みどりさんに講演をしていただきました。

公民館カフェ(7/5)

参加者の方が少しずつ増えていて、おしゃべりとコーヒーを楽しんでいます。七夕のイベントで笹に飾る短冊にお願いごとを書きました。



E-joy打合せ (6/15)

グループに分かれて小学生向け夏休み講座の案を企画し、発表しました。



成長を実感したE-joyの活動

上南公民館運営委員 上南中学校生徒代表

上南公民館運営委員会は、上南中学校区内の各種団体の代表者、学識経験者および公民館利用者の代表によって組織され、年に一度、委員会を開催しています。公民館の運営に住民・利用者が参画し、公民館における各種事業の企画立案その他の運営実施に関する事項について協議・推進することを目的としています。

今年、上南中学校生徒代表で運営委員として出席した2年生の草井さんと三浦さんにお話を伺いました。



一草井さんと三浦さんは、公民館で活動している中学生ボランティアグループE-joy(イージョイ)のメンバーとして小学生対象の講座を企画したり、スタッフとして参加したり、とても活躍されています。運営委員会では、小学生と遊ぶと心が癒される、企画する楽しさを知ることができた、との報告をしてくださいましたが、もう少し詳しく教えてください。

(草井さん・三浦さん) 企画のとき、どうやったら小学生の子どもたちに楽しんでもらえるか、みんなで考えるのが楽しいです。イベントにもスタッフで参加しますが、低学年の子どもが手をつないで歩いてくれたり、名前を呼んでくれたり…とてもかわいいです。



一E-joyは2年目になりますが、1年前とどう変わりましたか？

(三浦さん)小学生に説明をするとき、「ちょっと！きいて！」みたいに必死になることがなくなった気がします。今は余裕ができて「きいてくださいー」と優しく接することができるようになりました。

(草井さん)不機嫌になってしまった低学年の子がいても、話をきいて根気強く待てるようになりました。私は妹や弟がいないので関わり方がよくわかりませんでした。今は小さい子がかわいいなって思うようになりました。

一なぜ、そんなふうになるようになったのでしょうか？

(三浦さん) 例えば、料理をいっしょに作ることで連帯感が生まれるんです。料理という共通の敵をみんなで倒すような…そんなイメージです。

あと、初めて参加した子には特に話しかけるようにしていますが、こちらが話しかけても恥ずかしがってモジモジして無視されることがよくあります。それでもくじけずに語り続けることでメンタルが鍛えられるようです。

一E-joyとして経験することで、新たな気づきや成長がありましたか？

(三浦さん)人と関わることに慣れて、初対面の大人にも対応ができるようになりましたね。

(草井さん)私は、小さいころは都会に憧れていたんですが、上南ってどちらかといえば田舎じゃないですか、だからこそ関わりを持って意外といいのでは？と思うようになりました。

一小学生と関わりを持つことで、自然と大人と関わりをもつことにも抵抗がなくなったのですね？

(草井さん・三浦さん)

人との関わりがとても大切なことだと気がついて、関わりを持つことができる上南っていいところだなと思うようになりました。

一公民館では若い世代の関わる取組を増やすことを重点目標にしています。中学校を卒業しても公民館を利用してもらうためにはどんな工夫をしたらよいと思いますか？

(草井さん)

先輩の話では、高校生になると忙しくて中学校の友達と疎遠になっていくらしいです。なかなか大変かもしれませんが、中学校のときの友達と再会できるなら行ってみたいかなって思います。

(三浦さん)

中学生がアイスを作って高校生に安い値段で販売するのはどうでしょうか？楽しそうだしみんなに会えるのでいいかなと思います。

一ありがとうございました。これからの活躍が楽しみです。

上南地域づくり会議から

令和6年度 岡山市東区社会福祉大会

高齢者や子育て支援、健康づくり、生きがい活動など、さまざまな分野の活動にご尽力された岡山市東区地域の皆様を表彰します。

地域の皆様と手を取り合い、支え合いの気持ちを伝え、助け合いの活動を増やしていきたい！この大会が、東区の地域福祉活動をますます広げていくきっかけになれば幸いです。

《開催日時》 令和6年9月7日(土) 13:30～16:00(開場12:45)

*表彰式典:13:30～14:05(予定)

*講演会 :14:15(式典終了後)～15:45

テーマ:「健康寿命を延ばす秘訣～体・心・地域のつながりから考える～」

講師:川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科

いしもと やすこ

石本 恭子 氏



《会場》 百花プラザ多目的ホール (岡山市東区西大寺南一丁目2番3号)

《参加費》 無料(申し込みが必要です)

《定員》 300名

お問合せ先 岡山市社会福祉協議会東区事務所

〒704-8116岡山市東区西大寺中二丁目16-33 西大寺ふれあいセンター内

☎/Fax : 086-942-3260 E-mail : higashiku@okayamashi-shakyo.or.jp

上南今昔絵図第2版～沖新田八十八カ所札所巡り～

「おぎおん様(さま)の祭(まつり)は疫病退散(えきびようたいさん)のため？」

上南地区に江戸時代から伝わる7月の伝承行事として「おぎおん様の祭」があげられます。その名のおり有名な京都の祇園祭から伝わったものです。

その昔、平安時代の869(貞観11)年に、日本全国で疫病が流行したときに、京都の八坂神社(やさかじんじゃ:元々は祇園社とよばれていた)で、その退散を願って長さが6mの矛(ほこ)を立てて牛頭天王(ごずてんのう;インドの祇園精舎の守護神)を祀(まつ)ったことが起源とされています。

疫病は水を介して伝染するとされてきたので、これを防ぐ神様として祇園宮が河川の堤防や海辺に祀られています。特に沖新田は海を干拓したため、井戸は掘れず、主として川の水に頼るしかなかったため、洪水の後には必ず疫病(コレラ、疫痢、赤痢など)が流行して人々を苦しめてきました。

上南地区では、田植えも終わった7月になると、ワラや麦わらで編んだ祇園丸という舟を作り、牛頭天王と書いた幟(のぼり)を立て、舟の帆柱には「家内安全」「無病息災」と願い事を書いた小旗を刺し、各家庭を回って小旗を配っていた地区もありました。その日は、町内をあげて大人は宴会、子どもたちにもお菓子や弁当がふるまわれていたそうです。

おぎおん様の祭は本場の京都でも7月の行事ですが、かつて上南地区はイグサの栽培が盛んな時代があり、7月はイグサの刈取りや泥染め作業で多忙なため、おぎおん様の祭を前倒して5月に行う地区もあったと聞きます。また、おぎおん様の祭では子どもたちも祇園丸を担いで各戸を回るという重要な役割を担っていたので、近年の少子化により担ぎ手(かつぎて)がいなくなり、この行事も途絶えたという寂しい話をされた方もおられました。

文:「上南歴史を伝える会」奥山玲子



7月9日の九幡おぎおん様の祭で作られた舟

休館日: 毎週水曜日と祝日(8月7日、11日、14日、21日、28日)

開館時間: (平日) 9:30～21:00 (日曜) 9:30～17:00